

令和7年度 第2回
あまがさきWebアンケート
結果集計

【テーマ】

姉妹・友好都市などとの交流について

【実施期間】

5月1日午前9時 ～ 5月10日午後5時

目的

尼崎市内に在住・在勤・在学の方々を対象にアンケート調査を実施することにより、市民の皆様のご意向やご意見を迅速に把握し、その結果を施策・事業の発案や見直しを検討する際の材料として活用することとしています。

回答者属性

回答者数	2,449人
------	--------

Q1：性別		
男	886	36.2%
女	1,508	61.6%
その他	8	0.3%
回答しない	47	1.9%

Q2：年代		
～19	16	0.7%
20代	35	1.4%
30代	228	9.3%
40代	487	19.9%
50代	816	33.3%
60代	579	23.6%
70代	256	10.5%
80～	32	1.3%

Q3：職業		
学生	20	0.8%
会社員	851	34.7%
自営業	123	5.0%
主婦・主夫	410	16.7%
公務員	138	5.6%
パートアルバイト	536	21.9%
無職	320	13.1%
その他	51	2.1%

Q4：居住地区		
中央地区	261	10.7%
小田地区	395	16.1%
大庄地区	202	8.2%
立花地区	711	29.0%
武庫地区	254	10.4%
園田地区	369	15.1%
その他	257	10.5%

令和7年度 第2回

Q5: 尼崎市が国外の自治体と交流することについて関心がありますか。

ある	533	21.8%
どちらかといえばある	1,043	42.6%
どちらかといえはない	617	25.2%
ない	256	10.5%

※単一回答（※入力必須）

[n=2,449]

Q6: Q5で「ある」、「どちらかといえばある」と答えられた方にお聞きします。どのような交流に関心がありますか。次の中から2つ以内で選んでください。

地域コミュニティ(子ども同士や地域の住民と直接交流できる事業の実施など)	403	13.5%
教育(学校教育を目的とした交流など)	410	13.8%
文化(文化的なイベント等の開催や文化団体の派遣、受入など)	755	25.4%
スポーツ(スポーツチームの派遣、受入による交流試合の開催など)	205	6.9%
産業(特産品販売等のイベントの開催など)	345	11.6%
観光(観光誘客イベントの開催、観光ツアーの実施など)	439	14.7%
環境(自然体験活動による交流など)	68	2.3%
国際理解(海外の習慣や語学など国際理解を深める交流など)	318	10.7%
行政(職員や行政視察団の派遣、受入など)	29	1.0%
その他	5	0.2%

※複数回答（※入力必須）

[n=1,576]

Q7: Q5で「ない」、「どちらかといえはない」と答えられた方にお聞きします。関心がない理由は何ですか。次の中から2つ以内で選んでください。

身近に感じられない	572	52.6%
メリットが分からない	486	44.7%
その他	29	2.7%

※複数回答（※入力必須）

[n=873]

Q8: 外国人との交流や国際交流(国際協力を含む)の経験がありますか。

日常的にある	62	2.5%
ある	514	21.0%
あまりない	549	22.4%
ない	1,324	54.1%

※単一回答（※入力必須）

[n=2,449]

Q9: 今後、外国人との交流や国際交流(国際協力を含む)に参加してみたいですか。

はい	1,249	51.0%
いいえ	1,200	49.0%

※単一回答（※入力必須）

[n=2,449]

Q10: 尼崎市の姉妹友好都市がドイツ・アウクスブルク市と中国・鞍山市であることを知っていましたか。

どちらも知っていた	448	18.3%
アウクスブルク市のみ知っていた	455	18.6%
鞍山市のみ知っていた	93	3.8%
どちらも知らなかった	1,453	59.3%
※単一回答（※入力必須）	[n=2,449]	

Q11: 尼崎市の姉妹友好都市に関する次の取組の内、知っているものを全て選んでください。

青年(青少年)派遣・受入事業	520	18.1%
芸術交流事業	261	9.1%
市内小学校への出前授業	111	3.9%
市民まつりでの出展	273	9.5%
サマセミでの講座	70	2.4%
知っているものがない	1,644	57.1%
※複数回答（※入力必須）	[n=2,449]	

Q12: 尼崎市からの使節団の派遣の際に団員を募集していることを知っていますか。

はい	353	14.4%
いいえ	2,096	85.6%
※単一回答（※入力必須）	[n=2,449]	

Q13: Q12で「はい」と答えられた方にお聞きします。団員を募集していることを何で知りましたか。次の中から該当するものを全て選んでください。

市報	290	66.5%
市HP	60	13.8%
市SNS	14	3.2%
公共施設に掲示しているチラシ	31	7.1%
ショッピングモールに掲示しているチラシ	14	3.2%
その他	27	6.2%
※複数回答（※入力必須）	[n=353]	

Q13-2: (Q13で「その他」と答えられた方)何で知ったかを記載してください。

学校から配布されるチラシ
学校での授業参観
知人から聞いた
家族が使節団として参加したことがあるため知っていた
元市職員であったため知っていた
※主な意見

Q14: 姉妹友好都市からの使節団の受入の際にホームステイに協力いただける家庭を募集していることを知っていますか。

はい	367	15.0%
いいえ	2,082	85.0%
※単一回答（※入力必須）	[n=2,449]	

Q15: Q14で「はい」と答えられた方にお聞きします。ホストファミリーを募集していることを何で知りましたか。次の中から該当するものを全て選んでください。

市報	298	70.1%
市HP	51	12.0%
市SNS	14	3.3%
公共施設に掲示しているチラシ	21	4.9%
ショッピングモールに掲示しているチラシ	8	1.9%
その他	33	7.8%

※複数回答（※入力必須）

[n=367]

Q15-2: (Q15で「その他」と答えられた方)何で知ったかを記載してください。

知人がホストファミリーになっていたため
同じマンションの人がホストファミリーになっていたため
知人から聞いた
学校からの手紙
元市職員であったため知っていた

※主な意見

Q16: 毎年の青少年交流、芸術交流、提携節目となる年(概ね5年に1度)の代表団の交流をしています。交流の頻度についてどう思いますか。

適切	775	31.6%
多い	30	1.2%
やや多い	20	0.8%
やや少ない	469	19.2%
少ない	168	6.9%
わからない	987	40.3%

※単一回答（※入力必須）

[n=2,449]

Q17: 毎年の青少年交流、芸術交流、提携節目となる年(概ね5年に1度)の代表団の交流をしています。交流の内容についてどう思いますか。

満足	128	5.2%
やや満足	283	11.6%
やや不満	87	3.6%
不満	45	1.8%
わからない	1,906	77.8%

※単一回答（※入力必須）

[n=2,449]

Q18: Q17で交流の内容について「不満」、「やや不満」と答えられた方にお聞きします。次の中からその理由を選んでください。

交流の分野に偏りがある	56	32.9%
交流の対象に偏りがある	86	50.6%
その他	28	16.5%

※複数回答（※入力必須）

[n=132]

Q18-2: (Q18で「その他」と答えられた方)「不満」、「やや不満」を選んだ理由を記載してください。

交流したあとどんな利益がもたらされているのか見えない
直接参加していない一般市民への成果の波及が難しい
毎年同じようなイベント、訪問でマンネリ化している
青少年を対象にした交流であれば、ハードルは下げ、頻度を上げて参加機会を増やした方が良い
もう少し身近な東南アジアの国との交流が良い

※主な意見

Q19: ドイツ・アウクスブルク市とはどのような分野での交流を望みますか。次の中から2つ以内で選んでください。

地域コミュニティ(子ども同士や地域の住民と直接交流できる事業の実施など)	573	13.0%
教育(学校教育を目的とした交流など)	601	13.6%
文化(文化的なイベント等の開催や文化団体の派遣、受入など)	1,029	23.3%
スポーツ(スポーツチームの派遣、受入による交流試合の開催など)	258	5.8%
産業(特産品販売等のイベントの開催など)	519	11.8%
観光(観光誘客イベントの開催、観光ツアーの実施など)	696	15.8%
環境(自然体験活動による交流など)	150	3.4%
国際理解(海外の習慣や語学など国際理解を深める交流など)	467	10.6%
行政(職員や行政視察団の派遣、受入など)	66	1.5%
その他	55	1.2%

※複数回答 (※入力必須)

[n=2,449]

Q20: 中国・鞍山市とはどのような分野での交流を望みますか。次の中から2つ以内で選んでください。

地域コミュニティ(子ども同士や地域の住民と直接交流できる事業の実施など)	494	11.9%
教育(学校教育を目的とした交流など)	474	11.5%
文化(文化的なイベント等の開催や文化団体の派遣、受入など)	926	22.4%
スポーツ(スポーツチームの派遣、受入による交流試合の開催など)	200	4.8%
産業(特産品販売等のイベントの開催など)	485	11.7%
観光(観光誘客イベントの開催、観光ツアーの実施など)	562	13.6%
環境(自然体験活動による交流など)	196	4.7%
国際理解(海外の習慣や語学など国際理解を深める交流など)	585	14.1%
行政(職員や行政視察団の派遣、受入など)	67	1.6%
その他	150	3.6%

※複数回答 (※入力必須)

[n=2,449]

Q21: ドイツ・アウクスブルク市、中国・鞍山市の他にも姉妹・友好都市提携を締結した方がいいと思いますか。

はい	520	21.2%
いいえ	253	10.3%
わからない	1,676	68.4%

※単一回答 (※入力必須)

[n=2,449]

Q22: Q21で「はい」と答えられた方にお聞きします。その理由を教えてください。

国際交流できる機会があれば子供たちにとってはいいと思う
様々な国、都市と交流することで多様性につながるから
ドイツ語、中国語の他に英語を話す人達との交流も有れば良いと思う
尼崎市にも多くの外国人が働きに来ており、彼らの母国と締結した方が良い
グローバルな昨今、広く文化交流があった方がいいと思う

※主な意見

Q23: Q21で「いいえ」と答えられた方にお聞きします。その理由を教えてください。

市民にとって特にメリットはないように思う
外国と交流するより、在日の外国人と交流する方が優先度が高いと思うから
現在の二カ国との交流を更に充実する方向が良いと思う
ネットが無かった時代は必要だったかもしれないが、姉妹都市提携して何が得られるのかが不明
事業費も労力もかかるため

※主な意見

Q24: 最後に、尼崎市の姉妹・友好都市との交流をはじめとした国際交流について、ご意見やご要望がありましたらご回答ください。

国際交流で相互間での友好を深められたら良いと思う
これからの子供達には、国際交流をして、世界に羽ばたいてもらいたい
これからも未永く続けられると良い
国際交流の経験がないので、参加してみたい
誰でも自由に参加できる飲食、ダンスや歌などの交流があれば良い
日本語しか喋れなくても参加出来る、楽しそうなイベントなら参加してみたい
zoomなどを活用した気軽な交流機会を作っていくべき
駅などにブースがあればいい
シニアが参加できる交流を増やして欲しい
現地の食べ物が安く購入出来るアンテナショップの設置など市民もメリット感じたい
交流内容についてもっと市報などに載せてPRすべき
一部の人だけの交流機会となるのは不平等

※主な意見